

# 動物園とSDGs

園長 小松 守

2021年夏、東京オリンピック・パラリンピックの開催に重なり新型コロナウイルス感染症が大流行、熱中症警戒アラートの発令や局地的な豪雨発生なども多発、自然環境の悪化を肌で感じた夏でもありました。動物園はこれまでも環境教育を重要なテーマにしてきましたが、より広範なSDGs(持続可能な開発目標)にシフトし始めています。

「開発」の表現はいかにも人間中心ですが、野生動物や自然環境保護だけに目を向けた考えと二項対立的に捉える必要はありません。生き物と自然、人と社会、それぞれが共に生き続けるためのベースは、多様性豊かな自然以外にはないことを意識し、何ができるか考え、行動することに意義があるのでしょうか。

大森山動物園は、イヌワシやトラなどの希少種の展示を継続することで種の保存や生息環境理解にもつなげてきました。また、「動物と語らう森」をコンセプトに、動物を身近に感じてもらい、時には共に生きた動物の死を伝え、動物も人も同じ「命」を持つ存在であることを意識してもらう行動も続けてきました。

動物園のSDGsは人も動物も共に公平に生きる大切な存在であることを思い、気付く場や機会づくりだろうと思います。普通に行ってきたことを改めて捉えなおし、より明確な意識を持ち、何を伝えるべきか常に考え続けたいものです。



人も動物も共に生きる

こんにちは!

## あかちゃん

2021年1月以降に大森山動物園で生まれた赤ちゃんをご紹介します



燻(いぶり) / オス  
(3月2日)

### アビシニアコロブス

1月9日、オスのトリトンとメスのレイアの間で第2子として生まれました。新しいサル舎への引っ越しの直前だったため、引っ越しを延期しました。今では兄の雅香(がっこ)と活発に動き回っています。

この他、ニホンザル、ボリビアリスザル、ワオキツネザル、コモンマーモセットにも赤ちゃんが生まれています。

月と陽  
(5月20日)



### アメリカビーバー

昨年に引き続き、5月14日に双子が生まれました。泳ぎもすっかりうまくなり、ビーバー一家は6頭の大所帯となりました。

よろしくね!

## 仲間入りした動物たち



アサヒ / メス

### ユキヒョウ

3月19日に東京都の多摩動物公園からブリーディングローンで来園しました。リヒトとの繁殖に取り組めます。詳しくは6~7ページの特集をご覧ください。

紫雲 / オス



### ニホンイヌワシ

7月30日に東京都の多摩動物公園からやって来ました。たつこのパートナーである信濃の弟に当たりますが、西目の新しいパートナーとなります。他の動物園で繁殖経験があるため、西目をリードしてほしいものです。

### 飼育動物数

(2021年6月末現在)

哺乳類	50種	336点	両生類	2種	4点
鳥類	26種	140点	魚類	3種	19点
爬虫類	10種	21点	無脊椎	1種	23点

合計  
92種 543点

元気でね!

## 大森山を後にした動物たち



アムールトラ

和/メス

3月4日に和(なごみ)が長野市の茶臼山動物園へ、3月15日に風(ふう)が大阪市の天王寺動物園に、それぞれブリーディングローンで旅立ちました。行った先々で新しいパートナーと繁殖に取り組みます。



風/オス



イエミツ/オス

### ニホンコウノトリ

6月9日にニホンコウノトリのイエミツが兵庫県にあるコウノトリの郷公園に移動しました。コウノトリの国内飼育下個体群における遺伝的多様性を維持するための移動です。

この他、シロフクロウのチップ(オス)とムース(メス)を須坂市動物園にブリーディングローンで貸し出しています。

## 忘れないよ... 訃報



シゲタ/オス

### タンチョウ

シゲタはアメリカのウィスコンシン州にある国際ツル財団の生まれで、1984年に恩賜上野動物園から来園しました。当園の動物病院で高病原性鳥インフルエンザが発生した時は動物病院の中にいて感染が危ぶまれましたが、無事に乗り越えました。ここ数年はメスのみっちーとの間で繁殖に取り組みましたが、残念ながら子宝には恵まれませんでした。39歳の大往生でした。

この他、アフリカタテガミヤマアラシ、フンボルトペンギン、スバルバルライチョウ等が亡くなりました。

だいすけ/オス



### アフリカゾウ

1990年に秋田市政100周年記念事業で花子とともに来園しただいすけ。長く大森山動物園の顔でした。詳しくは4~5ページの特集をご覧ください。

グラッセ/メス



### トナカイ

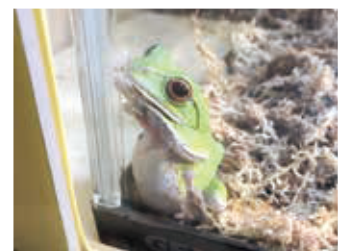
2020年11月に来園したトナカイのグラッセ。5月末に妊娠の後期であることがわかり、初産を無事に乗り切りたいと思っていたところ、6月13日、破水後に子どもが出てこないため、麻酔をかけて帝王切開の手術を行いました。残念ながら、母子ともに助けることができませんでした。

## 小さな動物たちのミニ展示スタート

サル舎~天空の楽猿~内に、日本の両生・爬虫類のミニ展示コーナーを新たに設置しました。身近だけど意外と知らない、カエルやトカゲなどの不思議な体の特徴やかわいらしい表情などを見ることができます。また、飼育員が展示している水槽内でエサを与えているので、エサを食べる様子も見ることができます。



展示コーナー



モリアオガエル